令和8年度 推薦入学者選抜(自己推薦) 募集要項

鹿児島県立鹿屋高等学校

1 趣旨

新しい時代に対応できる人材を育成するため、学力検査では測りがたい多様な能力や優れた個性をもつ生徒の入学を促進し、本校の活性化・特色づくりを推進するために、推薦入学者選抜を実施する。

2 募集枠

学校推薦と併せて募集定員(240人)の10%以内 ※学区外からの一定枠は、募集定員の1.0%程度

3 出願資格

令和8年3月に本県の中学校,義務教育学校の後期課程,中等教育学校の前期又は特別支援学校の中等部(以下「中学校等」という。)を卒業し,又は修了(以下「卒業」と総称する。)する見込みの者。又は,中学校を卒業した者。これらの者の中で,次の(1)~(3)のいずれにも該当し,合格した場合は入学することを確約できる者とする。なお,楠集高等学校入学者選抜に出願した者は,出願することはできない。

- (1) 本校の教育を受けるにふさわしい人物で,志願する動機や理由が適切であると認められる者
- (2) 中学校3学年次の9教科の評定合計が35以上であり、各教科の評定において「1」と 「2」がない者
- (3) 次のいずれかに該当する者
 - ア 生徒会活動において積極的に取り組み、高等学校進学後も継続して活動する意思のある者 生徒会長または副会長などの生徒会役員経験者とし、中学校での生徒会活動において リーダーシップを発揮した、またはサポートを経験したと認められ、証明書等の提出や 関係者による証明ができる者。
 - イ スポーツ活動において、優れた資質や実績を有し、高等学校進学後も継続して活動する意 思のある者

全国大会や九州大会に出場した者。

全国大会や九州大会への出場がなくても、県大会においては、個人は入賞、団体は出場16 チーム以上の大会ではベスト8、16 チーム未満ではベスト4 以上で主にレギュラーとして大会に出場した者。または、前記以外でも優れた素質があると認められ、関係者による証明ができる者。

ウ 文化活動において、優れた資質や実績を有し、高等学校進学後も継続して活動する意思の ある者

全国大会や九州大会に出場した者。

全国大会や九州大会への出場がなくても、県大会レベルのコンクールや作品展においては、個人は入賞、団体は金賞以上の成績を収めた者。または、前記以外でも優れた素質があると認められ、関係者による証明ができる者。

- 工 奉仕活動において積極的に取り組み、高等学校進学後も継続して活動する意思のある者 年間を通じて熱心に取り組み、その活動が地域社会に著しく貢献していると認められ、 証明書等の提出や関係者による証明ができる者。
- オ 特定の教科(国語・社会・数学・理科・英語の5教科のうち1教科)において特に優れた 能力を有し、高等学校進学後も当該教科において向学心を持ち続け、さらなる学習に励 む意欲のある者
 - ・高等学校の学力に相当する資格・検定に合格した者
 - (例:日本漢字能力検定準2級以上,実用英語技能検定準2級以上,実用数学技能検定準2級以上)
 - ・県レベル以上の学術大会やコンテストで入賞した者
 - (例:科学オリンピック予選突破,英語スピーチコンテスト入賞)

4 出願期間

令和8年1月20日(火)から1月26日(月)正午(必着)までとする。

※受付時間は、締切日を除き、平日の午前8時30分から午後4時30分までとする。

5 出願先

鹿児島県立鹿屋高等学校(〒893-0016 鹿屋市白崎町13番1号)

6 出願手続及び留意事項

- (1) 推薦入学志願者(以下「志願者」という。)は、本校作成の「推薦入学願書」(左上肩に <u>自己推薦</u>と朱書きしたもの)及び「受検票」に必要事項を記入し、次のア、イを貼付の 上、中学校長を経て提出する。
 - ア 鹿児島県の収入証紙 (入学検定料として 2,200 円分を「推薦入学願書」の右上肩の枠内に 貼付する。)
 - イ 写真(カラー・白黒いずれでも可で、出願前3か月以内に撮影した無帽・正面上半身のもの [縦4cm,横3cm]の裏面に氏名・出身中学校名を記入し、「受検票」の写真貼付欄に貼付する。)
- (2) 鹿児島県立高等学校通学区域に関する規則の定める所属学区(大隅学区)外から志願する者は、次のア、イのいずれかを「入学願書」の裏面に貼付する。ただし、一定枠内の学区外入学志願により出願する者は不要である。
 - ア 「学区外高等学校入学志願許可証明書」
 - イ 「高等学校入学志願学区指定証明書」
- (3) 「推薦入学願書」の提出は、1人1校1学科に限る。
- (4) 中学校長は、推薦入学者選抜に必要な次のア〜エの書類をそろえて、出願期間内に本校校長に提出する。
 - ア 「推薦入学願書(自己推薦)」(本校で定めたもの)
 - イ 「志望理由書」(本校で定めたもの)※パソコン,ワープロソフトでの作成は不可。 なお、上記の「3の出願資格(3)」については、その活動の事実がよく分かり、かつ、志 願者をアピールする書類等を添付する。貼付用紙は本校で定めたものを利用する。
 - ウ 「推薦入学者選抜出願者総括表」 (様式2-2)
 - エ 「調査書」 (様式4-1)
- (5) 郵送による出願の場合は,受検票等送付のための返信用封筒(長形3号で郵便番号,中学校所在地,中学校長名を明記し,返信用切手を貼付したもの)を同封する。書留・速達にすることが望ましい。また,返信用封筒も書留・速達にすることが望ましい。
- (6) 志願者に対しては、中学校長を経て「受検票」を交付する。
- (7) 中学校長は、身体的障害等のため受検上何らかの措置を必要とする受検者がいる場合は、出願手続と同時にその旨を本校校長に申し出る。
- (8) 志願者のうち、特別な理由等で年間の欠席日数が30日以上の者については「自己申告書」(様式20)を中学校長を経て、本校校長に提出することができるものとする。なお、自己申告書は志願者及び保護者が記入し、封をして封筒の表に中学校名、志願者氏名を記入すること。

7 推薦入学者選抜の作文及び面接

- (1) 期 日 令和8年2月3日(火)
- (2) 場 所 鹿児島県立鹿屋高等学校 ※午前8時50分に本校の化学講義室に集合(2棟1 階)
- (3) 日 程 詳しい日程については当日の集合時に指示する。
- (4) 内 容 ①作文 与えられたテーマに対して,自分の考えを記述する。(50分間・600文字程度)
 - ②面接 個人面接(前記の「3の出願資格(3)」の該当資格に係る質問を含む)
- (5) 携行品
- ア 受検票,筆記用具,上履き
- イ 受検者が検査場に携行する用具は次のとおりとする。
 - 鉛筆(シャープペンシルも可),消しゴム,鉛筆けずり,三角定規,直定規及びコンパス ※分度器,分度器付きの三角定規,計算機,翻訳機,計算機又は翻訳機付き時計,筆入 れ,ケース(コンパス,シャープペンシルの芯等),下敷き,格言等の入った鉛筆等, 検査上公正を欠くと判断されるものは使用を認めない。
- (6) その他
 - ア 携帯電話,スマートフォン,ウェアラブル端末(スマートウォッチやスマートグラス等), タブレット端末等は絶対に検査場へ持ち込まない。また,アラーム付きの時計を携行する 者は,アラームが鳴らないようにしておく。
 - イ 面接の際は、待ち時間が予想されるので、読書等の準備をしてくること。

8 選抜の方法

選抜は、「志望理由書」、「調査書」等の記録及び本校で実施する作文、面接の結果を総合的に判断して行う。

9 選抜結果の通知及び発表等

- (1) 推薦入学出願者の選抜結果については、令和8年2月9日(月)に中学校長あて電話で連絡するとともに、「推薦入学者選抜結果通知書」及び「推薦入学許可予定通知書」を送付する。
- (2) 推薦入学許可予定者については、本校における入学者選抜学力検査は行わない。
- (3) 推薦入学許可予定者は、令和8年2月12日(木)正午までに「入学確約書」(様式14) を本校校長あて提出することとし、原則として本県公立高等学校入学者選抜学力検査を受検することはできない。
- (4) 推薦入学許可予定者の合格者発表は、本校入学者選抜の合格者として、令和8年3月12日 (木) 午前11時以後に本校武道館前と本校ホームページで行う。
- (5) 推薦入学者選抜の結果,不合格になった者は,改めて本校を含めて本県公立高等学校入学者選抜学力検査を受検することができる。その場合は,次の手続きによる。
 - ア 本校を受検する場合は、推薦入学者選抜の「受検票」を本校校長に出願期間内に提出し、 改めて「受検票」の交付を受ける。入学願書、調査書の提出及び入学検定料の納入は必要 としない。
 - イ 本校と異なる高等学校を志願する者は、推薦入学者選抜の「受検票」を本校校長に出願期間内に提出し、改めて「受検票」の交付を受けた上で、出願変更期間内に所定の出願変更手続きをとるものとする。この場合、入学検定料の納入が必要となる。

10 合格者集合

令和8年3月12日(木) 午後1時 本校体育館

合格者は保護者(又はその代理人)同伴で集合する。当日は、入学に必要な書類の配布及び 説明、制服の採寸等を行う。「受検票」及び筆記用具を持参すること。

11 その他

- (1) この要項中の「様式○△」は、鹿児島県教育委員会指定の様式とする。
- (2) 入学者選抜に関して不明な点がある場合は、本校に問い合わせること。

【問合せ先】

₹893-0016

鹿児島県鹿屋市白崎町13番1号

鹿児島県立鹿屋高等学校

電話:0994-42-4145

担当:教頭(田淵),教務(高山)